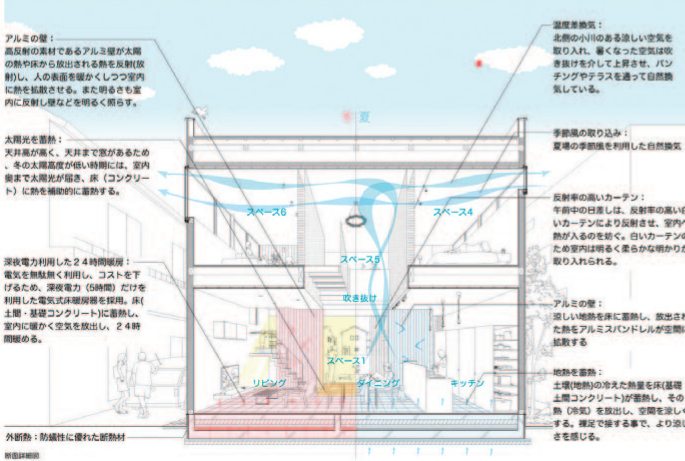


タイトル

あかりを灯す家



温熱環境のこと
床全面に高熱性の高いコンクリートを敷き、夏は地熱の涼しさを蓄積し、冬は深夜電力を利用した熱源によって暖かさを蓄積する24時間暖房としています。そして、それら熱を放射するために壁は、床から天井まで熱反射率の高いアルミを覆っています。中間層は、家の中央に設けた吹き抜けが温度差を生じ、自然の水路の涼しい空気を取り入れています。そして、壁がパンチングのため、部屋全体に風が流れるようになっていて、同時に熱も部屋全体に広がるようになっています。



アルミの壁：高反射の素材であるアルミ壁が太陽の熱や床から放出される熱を反射(放射)し、人の体温を暖かくしつつ室内に熱を拡散させる。また明るさも室内に反射し昼間などを明るく照らす。
太陽光を蓄積：天井高が高く、天井まで窓があるため、冬の太陽高度が低い時期には、室内側まで太陽光が届き、床(コンクリート)に熱を蓄積し蓄熱する。
深夜電力利用した24時間暖房：電気を無駄無く利用し、コストを下げられるため、深夜電力(0時～5時)だけを利用した電気式暖房設備を採用。床(土間・基礎コンクリート)に蓄熱し、室内に暖かく空気を放出し、24時間暖房する。
温度差熱気：自然の小川のある涼しい空気を取り入れ、暑くなった空気は吹き抜けを介して上昇させ、パンチングやガラスを透して自然換気している。
季節換気の取り込み：夏場の季節換気を利用した自然換気
反射率の高いカーテン：午前中の日差しは、反射率の高い白いカーテンにより反射させ、室内へ熱が入るのを防ぐ。白いカーテンのため室内は明るく柔らかな明かりが取り入れられる。
アルミの壁：涼しい地熱を床に蓄積し、放出された熱もアルミパネルが空間に放射する。
地熱を蓄積：土層(地熱)の冷えた地熱を床(基礎・土間コンクリート)が蓄熱し、その熱(冷気)を放出し、空間を涼しくする。確認で接する事で、より涼しさを感ずる。



あかりを灯す家
住まい手は、下記の2つの特を特に重要な要望として考えました。
・家の雰囲気を高めるツールとして
・分譲地の他の7棟と区別しやすい家
そのため、私たちは「温熱環境」と「地域環境」に着目し、住まい手が心地よく感じる「開放的でやわらかいつながり」を持った家をつくりました。それは、1年を通して快適に住まえる空間であり、地域を明るくする家でもあります。



地域環境のこと
この敷地の前面道路は、分譲地にある行き止まりの道路のため、遊び場や情報交換の場として使われています。そこで、壁と道路をフラットにし、三輪車でも入りやすいように高さを広げました。また「生活で使う明かり」を確保し、その広げや明るくする事を考えています。この考え方が明中に広がれば、街は明るくなり、安全性も高まります。そして、それは省エネにもつながります。「マッチ売りの少女」が窓の明るさに幸せを感じたように心が暖まる街が広がっていくことを願っています。



講評

箱型のシンプルな建物であり、随所に自然環境(光、風、熱)を上手く利用している。内装の壁にはアルミ壁(スパンドレル)を用いていたり、春夏秋冬の太陽光採り入れには窓の大きさを考慮するなど、色々な所に創意工夫がある。小さな分譲地の中、空地を利用して地域の皆との交流の場所のような形成も素晴らしく、環境建築住宅賞に相応しい建物である。(審査委員:佐藤 啓智)

住まい手から一言

私は「家」という存在感を特に気に入っています。朝出勤するときの堂々とした姿、そして帰宅するときの何とも言えない安心感。そして子供たちが三輪車で庭を走り回る風景も私のお気に入りです。また、壁にパンチングを使っているため、昼夜問わず室内に綺麗な模様や感動的な雰囲気をもたらしてくれます。環境を考えてもらった結果、この様な美しい空間になったことを嬉しく感じています。
この家で四季を感じましたが、とても快適です。夏でも冬でも床が熱を伝えてくれるので素足でいるととても気持ちいいです。開閉できない大きな窓があることには少し不安がありました。設けら

データ

- 所在地 ■ 鴻巣市
- 構造・階数 ■ 木造・2階
- 敷地面積 ■ 138.44㎡
- 延床面積 ■ 104.87㎡
- 建築面積 ■ 56.00㎡
- 完成年月 ■ 平成22年3月
- 総工事費 ■ 約2,500万円
- 居住者構成 ■ 15歳未満:2人
15歳以上65歳未満:2人
- 設計者 ■ スタジオグリーンブルー
小島 光晴×小林 互
- 施工者 ■ 株式会社関口建設
代表取締役 関口 栄一

れている窓を開けると「すっ〜」と風が抜けていき、通風をうまく計画してあることを感じます。特に冬は24時間暖房で家のどこにいても暖かく快適です。朝キッチンに立ったり、夜トイレに行くのが楽になりました。24時間暖房ですが、年間を通しての割引があったり、照明をLEDにしていることもあり、電気代も安いと感じています。
また生活スタイルや気持ちは変化するので「フレキシブルな庭」は、とても良い提案だと思っています。今は共働きのため、遊び場として提供していますが、ゆくゆくは緑を置いたり、イスやベンチを置いて近所の人とのふれあいの場にして行きたいと思っています。

